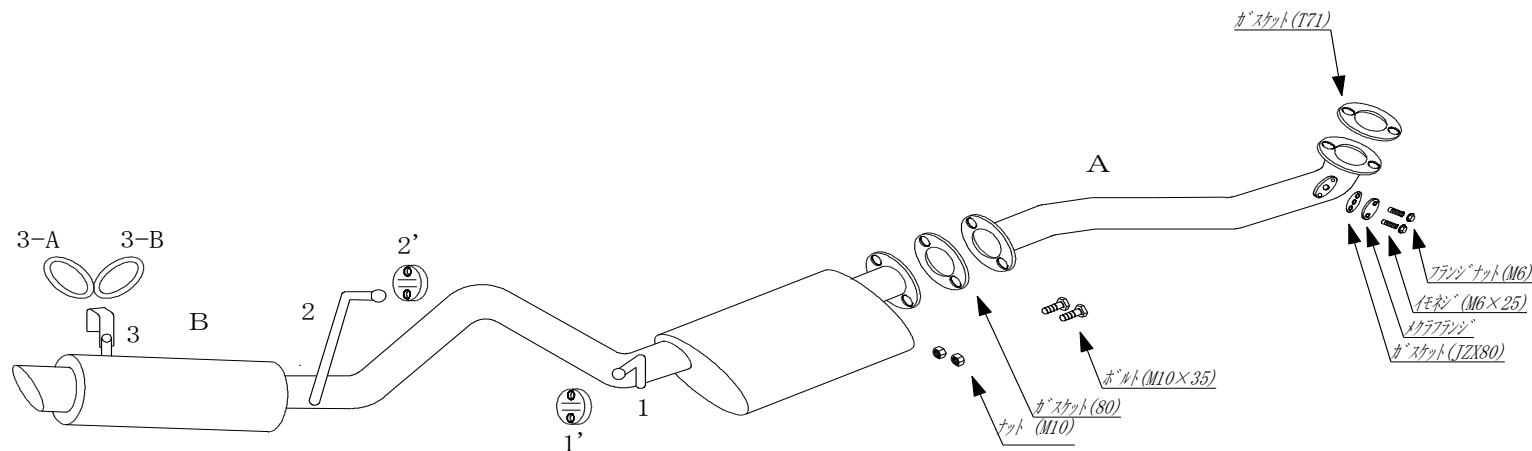


PRORACER ZZ

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	JASMA番号	構成部品及び付属品リスト
PRORACER	PZT-006	チェイサー マークII クレスト	GF-JZX100	H10/8~H12/10	1JZ-GTE	03S11966	品名 数量
							本体(A) 1
							本体(B) 1
							本取扱説明書 1
							ガスケット(T71) 1
							ガスケット(80) 1
							ボルト(M10X35) 2
							ナット(M10) 2
							イモネジ(M6X25) 2
							フランジナット(M6) 2
							メクラガスケット 1
							メクラフランジ 1



最低必要工具

メガネレンチ	12mm 14mm 17mm
ソケットレンチ	12mm 14mm 17mm
トルクレンチ	

組付作業手順

▲警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
 【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
 ※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
 ※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「本体(A)の仮組付け」

純正触媒の後側フランジと、本体(A)の前側フランジとの間に、ガスケット(T71)を挟み、本体(A)側からボルト(M10)を差込み、触媒側から純正ボルトで仮締付けして下さい。
 次に、触媒センサーを本体(A)のセンサーフランジにイモネジ(M6X25)、フランジナット(M6)で取付けて下さい。

平成9年9月以降は、触媒センサーが有りません。本体(A)のセンサー取付けフランジに、センサーガスケット、センサーフランジをイモネジ(M6X25)、フランジナット(M6)で取付けて下さい。

2. 「本体(B)の仮組付け」

本体(B)の取付けブラケット(1)(2)を純正吊下げラバー(1')(2')にしっかりと差込んで下さい。
 付属ステー(3)に純正吊下げラバー(3-A)(3-B)を通して吊下げて下さい。
 次に、本体(A)の後側フランジと本体(B)の前側フランジの間にガスケット(80)を挟み、ボルト(M10X35)を前側から差込み、反対側からナット(M10)で仮締付けして下さい。

3. 「全体の本組付け」

本体(A)(B)(C)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けて下さい。
 (付属品ボルト締め付けトルク 38.0~51.0N・m)

※ テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりする事があります。

4. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認して下さい。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検して下さい。異常があれば最初からやり直して下さい。
 《異常があれば、面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》
 以上で当社マフラーの装着が完了しました。
 もう一度取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い！

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。